

石蓆梁山泊

～つわぶきの野で夢を叶える～

島根県立津和野高等学校

女子バレーボール部

島根県鹿足郡津和野町後田ハ 12-3

TEL (0856) 72-0106

FAX (0856) 72-0329



令和2年9月号 (VOL.54)

I・第1回オープンスクールを開催しました！

2020.8.20 (Thu)

8月20日(木)、令和2年度第1回津和野高校オープンスクールを開催しました。猛暑の中、県内外から108名の中学3年生が参加してくれました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、検温や健康管理チェックシートの提出をお願いし、さらに高校教員や高校生はマスクやフェイスシールドの着用をして中学生、保護者様の対応をさせていただきました。また、実施内容も当初予定していたものから、3密を避けるために大幅に変更しての実施となりました。…詳細は、津和野高校ホームページをご覧ください！

オープンスクール後半の部活動体験にも、多くの中学生、保護者様に来ていただき、短い時間ではありましたが、一緒にバレーボールを楽しむことが出来ました。

ご参加いただいた中学生、保護者の皆様には大変ご不便をおかけしましたが、ご協力ありがとうございました。第2回目のオープンスクールが10月17日(土)に予定されていますので、ぜひ多くの中学生、保護者の皆様にご参加いただきたいと思います。ただし、10月17日(土)は石見地区高等学校バレーボール選手権大会が浜田市内において開催されるため、女子バレーボール部の部活動体験は実施いたしません。女子バレーボール部の部活動体験は、いつでも実施いたしますので直接お問い合わせください。また、中学3年生対象のVクリ(Volleyball Clinic)も参加募集中です！



II・ツコウ VOLLEYBALL CLINIC (中学3年生対象) 開催！

島根県内の中学生3年生を対象としたツコウ Volleyball Clinic (Vクリ)を8月29日(土)、30日(日)の2日間、開催させていただきました。遠くは安来市や松江市から、そして江津市、浜田市、益田市、鹿足郡と多くの地域から中学3年生の皆さんに参加いただき、ゲームを中心とした練習会を実施しました。

和やかな中にも緊張感のある練習が出来ました。中学生も久々の練習だったようですが、笑顔で「ハハハ。ヤバいです！もう筋肉痛です！」と言いつつも一生懸命にボールを追いかけてくれました。今後も、このような練習会を実施していきます。たくさんの中学生の参加をお待ちしています。また、Volleyball Clinic (Vクリ)は、中学3年生対象の練習会だけでなく、小中学生を対象とした練習会も行います。今後もホームページ等でご案内させていただきますので、お誘い合わせのうえ、奮ってご参加ください。また、随時、開催希望も受け付けています。2名の日本スポーツ協会公認コーチと本校バレーボール部員がバレーボール技術向上のお手伝いをさせていただきます。

今回の練習会場は、熱中症対策として空調設備のある津和野町民センター体育館で行いました。近年、酷暑による命の危険もある夏季の練習ですが、本校はこのような施設が近隣にあるため快適で安全な練習を行うことが出来ます。



Ⅲ・“ツコウ祭”（学園祭）を開催しました！



9月4日（金）、5日（土）の2日間、例年よりも日程や規模を縮小して令和2年度津和野高校学園祭“ツコウ祭”を開催しました。テーマは、『RAINBOW～みんなの笑顔が虹色に～』。オープニングセレモニーでは、美術部作成のステンドグラス風大型アートがお披露目され、各クラスや委員会では、模擬店やアート展示など、それぞれに工夫を凝らした企画展示が行われました。例年は合唱コンクールが開催されるのですが、今年度は感染症対策（飛沫防止）として開催できませんで

た。しかし、仲間たちと心をつなげる催しが出来ました。さらに無観客での実施で、体育館はいつもより寂しくなるかと思いましたが、生徒たちの熱気で“熱い”一日となりました。

2日目は体育祭。天候にも恵まれ、生徒たちのコンディションも万全で学園祭の盛り上がりは最高潮に達しました。感染症対策として、リレー種目を多めに採用し、ここでも各分団や各



クラスが一丸となる姿が見られました。リレー種目は団体戦です。全生徒が、その醍醐味を堪能することが出来ました。

その中で、長年続いている種目があります、“ツコウイチ決定戦”です。短距離走（70m）と長距離走（1,000m）の1番を決める種目です。そして今年の体育祭一番の見せ場となったのもツコウイチ

（長距離走）。集団を女子バレーボール部員が引っ張り、デットヒートを繰り広げました。大きな歓声の中、知念さん（2年・浜田一中）が主将の意地を見せ、圧巻の走りで優勝を収めました。

そして応援合戦。各分団とも3年生の思いが溢れた素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。感染症対策の一つとして“3密を避ける”という難しい条件がありましたが、それぞれに工夫を凝らしたパフォーマンスが披露されました。



そして、もう一つの注目は、今回の競技の運営をスターターとして仕切った松崎さん（1年・湖北中）の活躍ぶり。競技の進行を一手に担って、時間どおりの進行が出来ました。今回は怪我のため、競技参加は出来ませんでしたが、体育祭の成功に貢献してくれました。声も良く出ていました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の流行によって、たくさんの制限を課してきました。生徒諸君は、その数々の条件の中での準備や発表、競技にと最善を尽くしてくれたことに深く感謝します。この状況に対応した態度は、非常に素晴らしいものでした。

生徒たちの素晴らしい態度や姿を見ると、一日も早い終息を願う気持ちが強くなります。日常が取り戻され、普段の学校生活や部活動、そして学校行事に、生徒が夢中で高校生活を送れるようになってほしいと願うばかりです。私たちの出来ることは、「新しい生活様式」を遵守して、安全で健康な生活を送ることを実践することです。皆様におかれましても健康に十分に留意ください。



IV・津和野高等学校女子バレーボール部『GRIT』とは？



私たち津和野高等学校女子バレーボール部のチームウェアにプリントされている『GRIT』についてよく質問されることがあります。この『GRIT』は、私たちが目指すところであり、日々の活動で忘れてはいけないことです。モットーと言うべきメッセージです。皆様にあらためて、ご紹介したいと思います。

『GRIT』(グリット)とは、「やり抜く力」のことで、アメリカの心理学者であり、ペンシルヴァニア大学のアンジェラ・リー・ダックワース教授が提唱した言葉です。

1. **Guts** (ガッツ) : 困難に立ち向かう「闘志」
2. **Resilience** (レジリエンス) : 失敗してもあきらめずに続ける「粘り強さ」
3. **Initiative** (イニシアチブ) : 自らが目標を定め、取り組む「自発」
4. **Tenacity** (テナシティ) : 最後までやり遂げる「執念」

以上の4つの頭文字をとって、『GRIT』と言われています。

アンジェラ教授は、世界有数のコンサルティング会社マッキンゼーで勤務した後、ニューヨークの公立中学校の数学教師をしていた際に、成績が優秀な学生の共通した特徴は、頭の良さや生活環境ではないことに気付きました。そこから大学に戻り研究を続けた結果、『成功する人に共通する特徴は「情熱」と「粘り強さ」、すなわち「やり抜く力 (GRIT)」である』と結論付けます。そして、「才能や知性」と「GRIT」には、全く関係がないと定義しています。ただし、これは、「才能が重要ではない」ということではなく、「才能があったとしても、それを活かせるかどうかは別問題」という意味です。

そして、この『GRIT』は、大人になってからでも後天的に伸ばすことが出来るというのも特徴的です。これまでに成果を出すことが出来なかった人でも、『GRIT』を高めることで、成果の出せる人材になることが出来るということです。ただし、『GRIT』を高めるには、「ただ何かをやり抜けば良い」というものではありません。『GRIT』を高め、伸ばすには次のような方法があると述べられています。

1. 興味があることに打ち込む
2. 失敗を恐れずにチャレンジし続ける (挑戦せざるをえない環境をつくる)
3. 小さな成功体験を積み重ねる
4. 『GRIT』がある人のいる環境に身を置く

また、何事にも最初から無理だと決めつけずに、新しくチャレンジすることが大切だと述べられています。「もしかしたら、出来るんじゃないか」、「どうやったらできるだろうか」と物事を前向きに捉えることが大切だとされています。

さらに、自分の力で、自分の意識や習慣を変えることはなかなかハードルが高く、難しいことであるので、『GRIT』が高い人がそばにいる環境に自ら飛び込み、そうせざるをえない状況に追い込むことが必要だとも言われています。

まさに津和野高等学校女子バレーボール部は、その環境にあると言えます。「津和野を変える！島根を変える！」と打ち込んでいることこそが『GRIT』を育み、伸ばすことになっているのです。これはバレーボールだけでなく、将来の仕事にも大いに生きてきます。高い目標を持ち、その実現に向け挑戦し続け、チームメイトとともに走り続けることが充実した高校生活を送ることとなるだけでなく、人生の大きな糧となると信じています。私たちは、この『GRIT』(やり抜く力)を伸ばし、社会貢献の中心となる人づくりを目指しています。

【大会予告】

いよいよ大会シーズンに入ります。春高全国大会（令和3年1月5日～10日・東京体育館）も現状では開催予定です。さらに感染防止対策を万全にしたうえで、例年どおりのスケジュールで石見地区大会、県大会も開催されます。大会ごとの具体的な感染予防対策（名簿提出、観客動員等）につきましては、各大会の抽選会において決定されます。各大会の感染予防対策と組合せにつきましては、決定次第、津和野高校ホームページに掲載しますので、ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ただし、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止または日程・会場等が変更になる可能性がありますことご承知おきください。

大会名 令和2年度石見地区高等学校バレーボール選手権大会
開催日 令和2年10月17日(土)・18日(日)
会場 島根県立体育館 浜田市黒川町3735
浜田高等学校体育館 浜田市黒川町3749
組合せ 抽選会 令和2年10月5日(月)・浜田高等学校
※組合せが決定次第、津和野高校ホームページにアップします。

大会名 令和2年度島根県高等学校バレーボール選手権大会
兼 第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会島根県予選大会
開催日 令和2年10月30日(金)・31日(土)・11月1日(日)
会場 松江市総合体育館 松江市学園南1丁目21-1
組合せ 抽選会 令和2年9月29日(火)・出雲工業高等学校
※組合せが決定次第、津和野高校ホームページにアップします。



大会名 令和2年度島根県高等学校新人バレーボール大会
兼 第29回中国高等学校新人バレーボール大会島根県予選大会
開催日 令和2年12月18日(金)・19日(土)・20日(日)
会場 島根県立体育館 浜田市黒川町3735
浜田高等学校体育館 浜田市黒川町3749
組合せ 抽選会 令和2年11月18日(水)・浜田高等学校
※組合せが決定次第、津和野高校ホームページにアップします。

“ツコウ”の今をお届けします！

様々な情報発信を心がけています。

ぜひホームページを訪れてみてください。

学校生活や寮生活、部活動に関するニュース満載！

<http://tsuwano.ed.jp/>



津和野高等学校女子バレーボール部の部活動体験(中学生対象)は随時開催しています。
参加希望の方は、津和野高等学校・藤原真介(090-3374-3763)までお問い合わせください。